



2026年度

相方幹線・8-1

福山市 新市 町 地内

道路舗装工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=320.0m	
	舗装幅員	W=6.0m	
	本工事		
	路盤工	A=3840m ²	
	基層工	A=1920m ²	
	表層工	A=1920m ²	
	区画線工	L=260m	
	附帯工事		
	下水マンホール蓋版工	N=10箇所	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事（相方幹線・8-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第7節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第8節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいます。

第9節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第10節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局工務部管路整備課
- ・協議内容：工事に支障となる占用物の移設について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第6節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 76 福山市(新市) 00-08.05.01(0) 1 公共(一般)	≪凡例≫ Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1E02 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0201 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E020101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質, 施工方法, 押土の有無】 【障害の有無, 施工数量】					Y1E02010101 レベル4
		m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	460	m3			単第0 -0001 表
残土処理工					Y1E020110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E02011002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)					SPK25040002 00
	460	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1E02011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 砂質土等	460	m3			F000000100 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類, 路盤材規格, 仕上り厚】		m2			Y1E02040401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	1,920	m2			SPK25040235 00 単第0 -0003 表
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類, 路盤材規格, 仕上り厚】		m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) 再生瀝青安定処理材 平均幅員3.0m超	1,920	m2			SPK25040237 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基層(車道・路肩部) 【材料種類, 材料規格, 舗装厚, 平均幅員】		m2			Y1E02040405 レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,920	m2			SPK25040242 00 単第0 -0005 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類, 材料規格, 舗装厚, 平均幅員】		m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,920	m2			SPK25040244 00 単第0 -0006 表
区画線工					Y1E0210 レベル2
	1	式			
区画線工					Y1E021001 レベル3
	1	式			
熔融式区画線 【施工方法区分, 規格・仕様区分, 厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(熔融式) 実線_20cm	260	m			SDT00001 00 単第0 -0007 表
構造物撤去工					Y1E0211 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工					Y1E021101 レベル3
	1	式			
舗装版切断 【舗装版種別, 舗装版の全体厚】					Y1A01140602 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	330	m			単第0 -0008 表
舗装版破碎 【舗装版種別, 舗装版厚】					Y1A01140603 レベル4
		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下					SPK25040306 00
	1,920	m2			単第0 -0009 表
運搬処理工					Y1E020110 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】					Y1A01030202 レベル4
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)					SPK25040155 00
	96	m3			単第0 -0010 表
殻処分 【殻種別】					Y1A01030203 レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	226	t			F000000200 00
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1E02152101 レベル4
交通誘導警備員B	100	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報…… 対象額…… 率……					

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事					X2000
管路施設(開削工法)					Y1I01 レベル1
	1	式			
管きょ工(開削)					Y1I0101 レベル2
	1	式			
管路土工					Y1I010101 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1I01010101 レベル4
		式			
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	4	m3			単第0 -0011 表
発生土処理					Y1I01010103 レベル4
		式			
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)					SG1E0003002 00
	4	m3			単第0 -0013 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土受入費 再資源化施設 L=4.5km	4	m ³			F9000000021 00
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立1号マンホール					Y1I01020202 レベル4
		箇所			
福山市型鋳鉄製マンホールふた（高機能） T-25（転落防止装置含む）φ600mm口環付 分流用	10	枚			F9000000004 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	2	個			TH003098 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	6	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	2	個			TH003102 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	10	個			F9000000011 00

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
無収縮モルタル 25kg袋	8	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	10	回			F9000000016 00
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	10	組			SG1D0044004 00 単第0 -0015 表
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3
既設人孔撤去		箇所			Y1I01060903 レベル4
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック撤去工	10	組			VG1D0044004 00 単第0 -0016 表
殻運搬処理		m3			Y1I01060105 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	0.3	m3			SPK25040155 00 単第0 -0017 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co塊受入費 再資源化施設	0.8	t			F9000000023 00
現場発生品運搬		回			Y1I01060621 レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)	0.8	t			SPK25040411 00 単第0 -0018 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t積2.9t吊	0.8	t			SPK25040412 00 単第0 -0019 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑	0.8	t			F9000000020 00
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版切断		m			Y1I01060101 レベル4

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	72	m			SPK25040307 00 単第0 -0008 表
舗装版破碎(小規模)		m2			Y1I01060103 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	29	m2			SPK25040018 00 単第0 -0020 表
殻運搬処理		m3			Y1I01060105 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離4.5km以下(3.5km超)	1	m3			SPK25040155 00 単第0 -0021 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As塊受入費 再資源化施設	3	t			F9000000022 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
上層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060305 レベル4

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚203mm 2層施工 路盤材(各種)	20	m2			SPK25040238 00 単第0 -0022 表
石材小型車割増	5	m3			F9000000017 00
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
表層(歩道部)		m2			Y1I01060409 レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	29	m2			SPK25040247 00 単第0 -0023 表
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B 2人配置	10	人			R0369 00

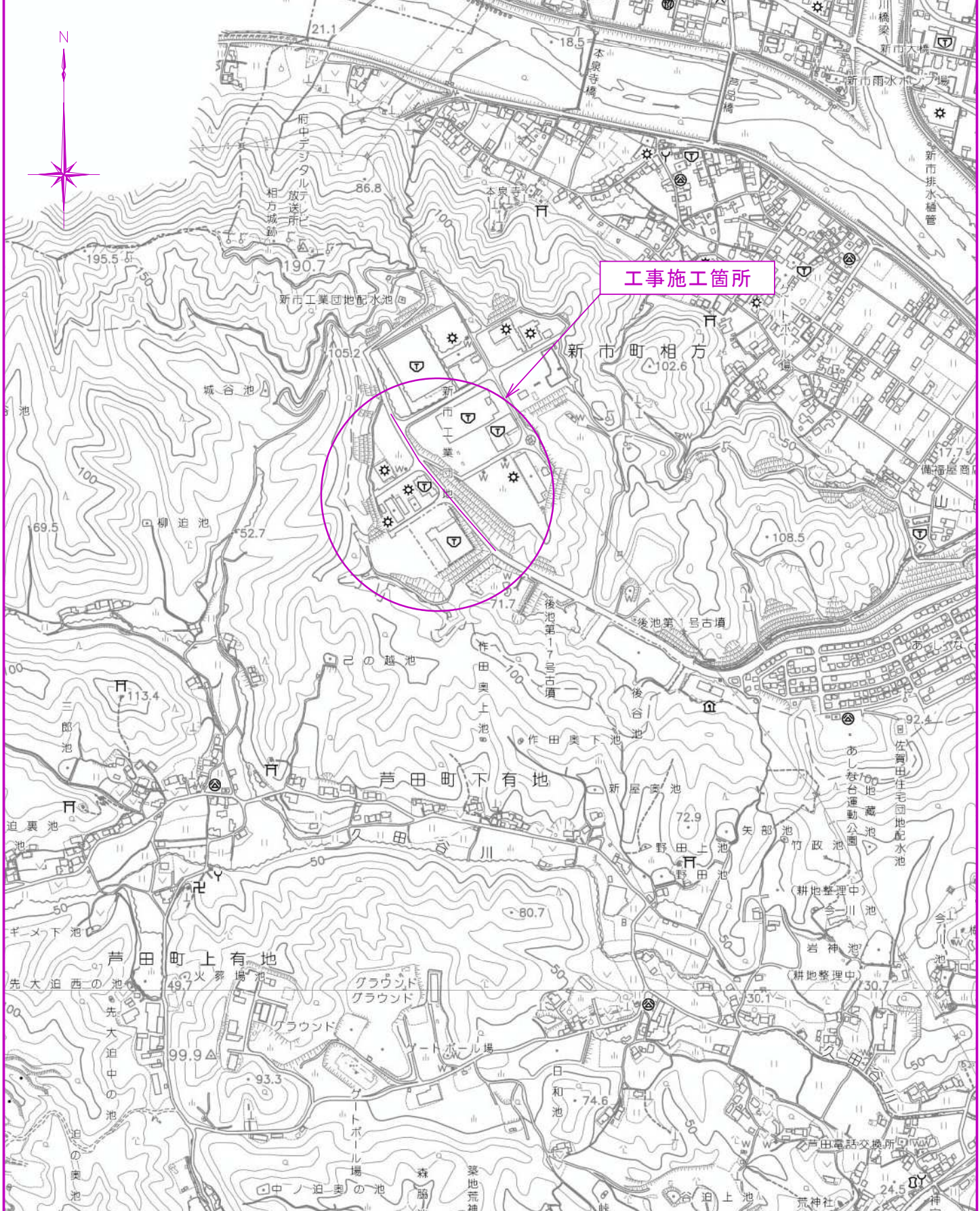
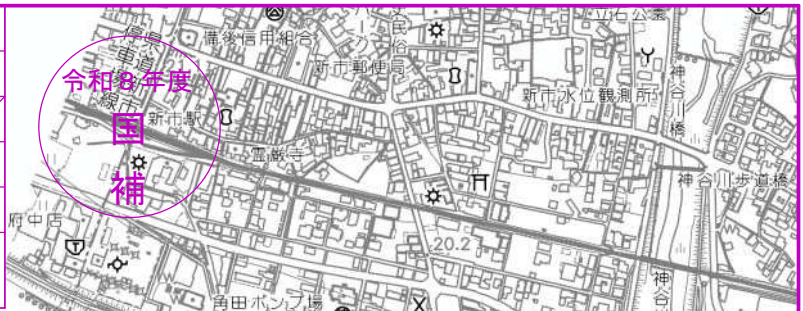
附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
工事原価					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対象額 当初対象額

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事費					
工事費計					
契約保証費計					

図面番号	1 / 3	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路舗装工事		
種 別	位置図	番号	
路線名	相方幹線・8-1		
工事箇所	福山市新市町地内		
福 山 市			

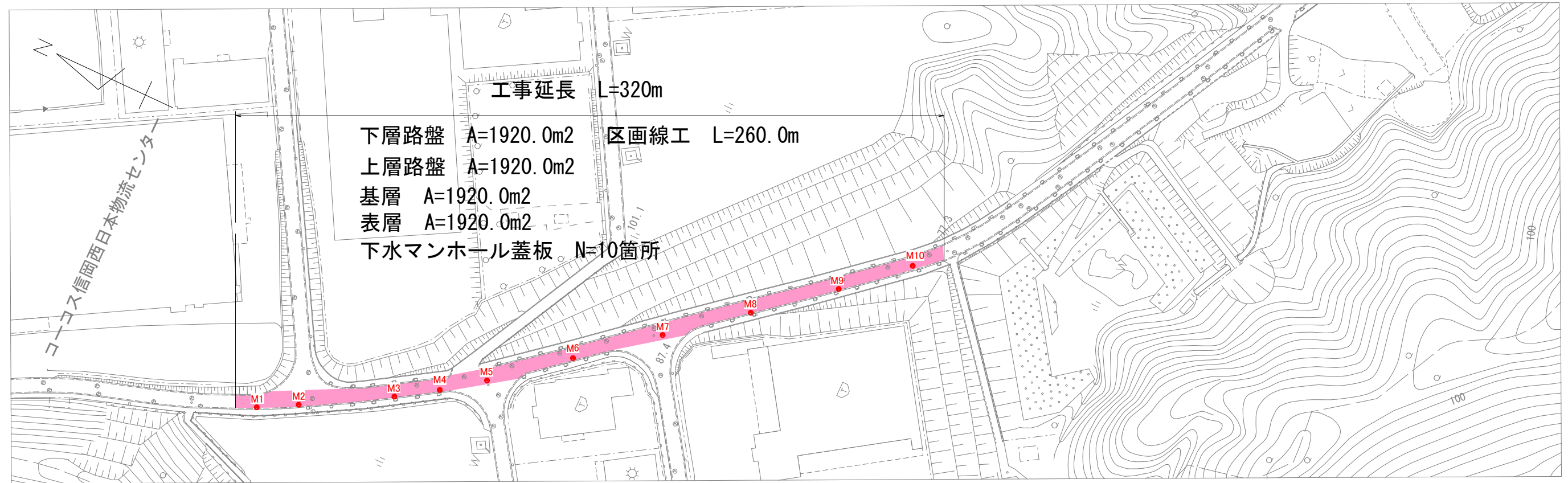


図面番号	2 / 3	縮尺	図示
工種	道路舗装工事		
種別	各種図	番号	1 / 1
路線名	相方幹線・8-1		
工事箇所	福山市新市町地内		
福山市			

令和8年度
国
補

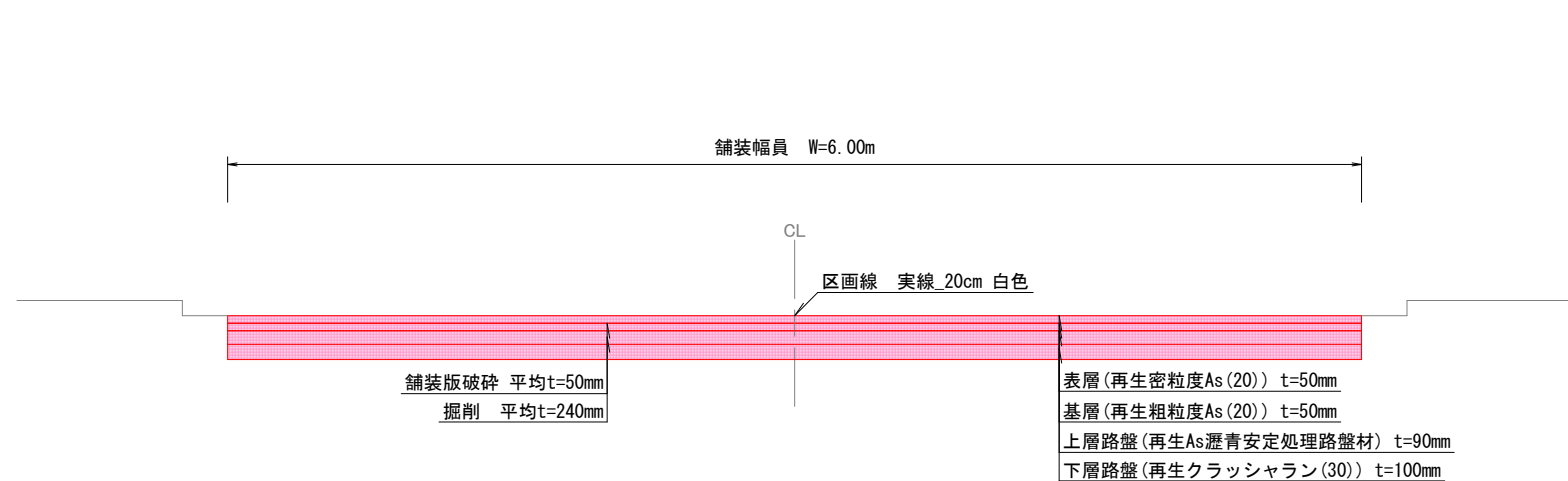
平面図

s=1:2000



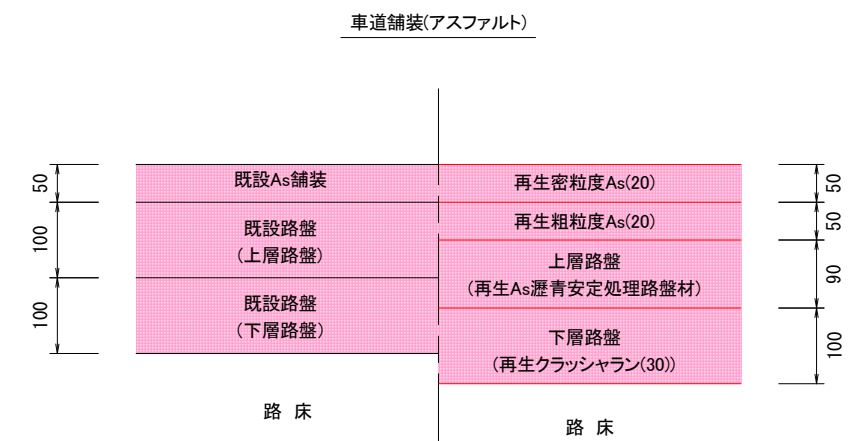
標準断面図

s=1:50



舗装構成図

s=1:10

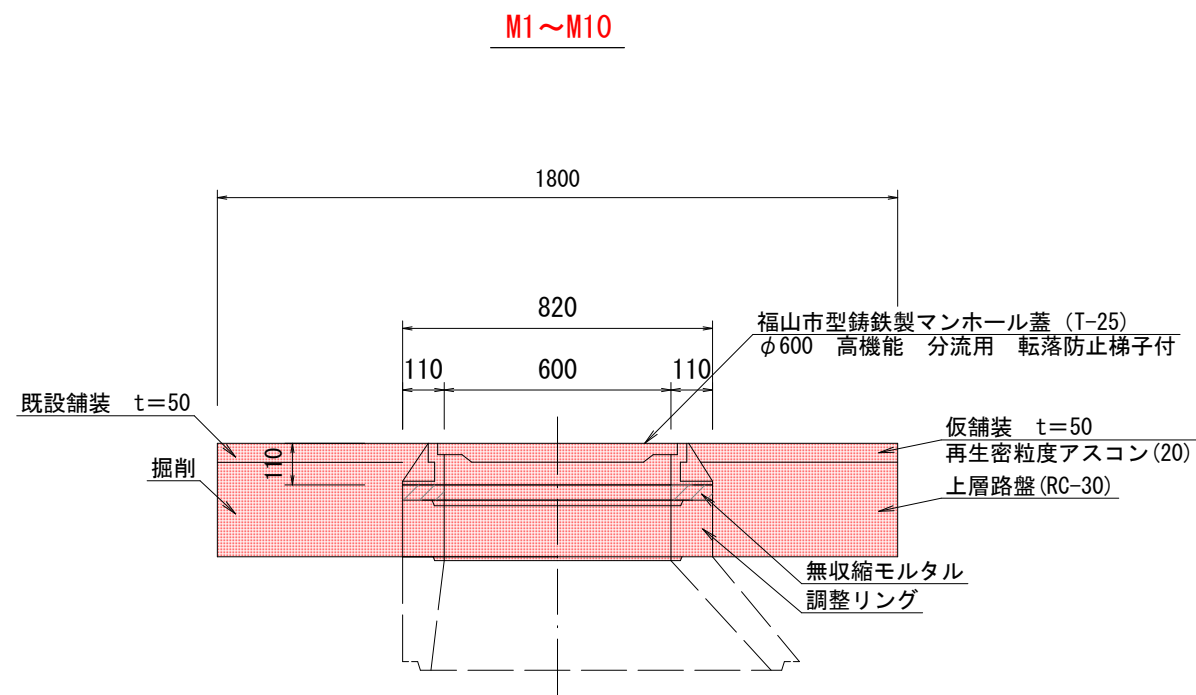
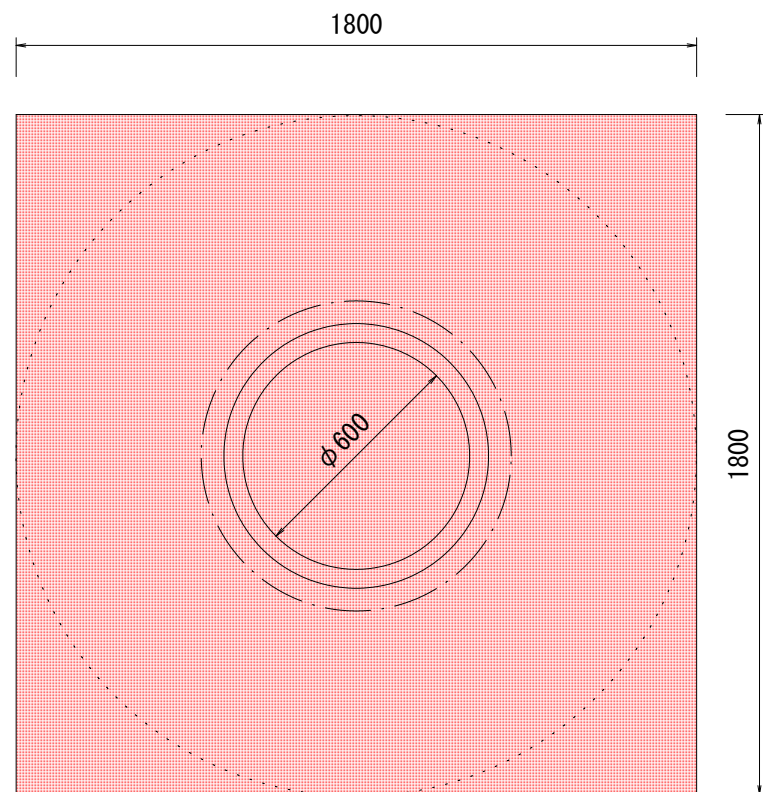


図面番号	3 / 3	縮尺	図示
工種	道路舗装工事		
種別	各種図	番号	1 / 1
路線名	相方幹線・8-1		
工事箇所	福山市新市町地内		
福山市			

令和8年度
国
補

マンホール高さ調整構造図

S=1:20



蓋取替前

MH番号	M1	M2	M3	M4	M5	M6	M7	M8	M9	M10
既設蓋	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110
既設調整リング	100	50	100	150	100	100	100	150	50	100
既設モルタル	60	50	30	30	30	50	60	40	30	50
掘削高	220	160	190	240	190	210	220	250	140	210
既設舗装厚	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50

蓋取替後

MH番号	M1	M2	M3	M4	M5	M6	M3	M4	M5	M6
調整リング	100	50	100	150	100	100	100	150	50	100
モルタル	60	50	30	30	30	50	60	40	30	50
新設蓋	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110
上層路盤	220	160	190	240	190	210	220	250	140	210
仮舗装	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50

※計画舗装高に合わせて高さ調整を行うこと

※既設舗装と段差が生じる場合は擦り付け等の処置を行うこと

参 考 图 书

施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0002 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67% 労務構成比:

40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,225.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=14 距離4.5km以下(3.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0003

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0003 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0003 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 30~0mm	74.21%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0005

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0004 表

再生瀝青安定処理材

平均幅員3.0m超

1

m2 当り

機械構成比: 0.95%

労務構成比:

7.07%

材料構成比: 91.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,603.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.61%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.09%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.09%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	2.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0004 表

再生瀝青安定処理材

平均幅員3.0m超

1

m2 当り

機械構成比: 0.95%

労務構成比:

7.07%

材料構成比: 91.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,603.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト安定処理路盤材	86.60%		AS安定処理(40) [標準数量]平均仕上り厚80mm		TTPCD0025 TTPT00356
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.98%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.34%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 再生瀝青安定処理材 D=90 1層当り平均仕上り厚(mm) H=1 -(全ての費用)			C=4 平均幅員3.0m超 F=2 PK-3		
【路盤材単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円/t) 1層当り平均仕上り厚(mm):90.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0007

基層(車道・路肩部)

SPK25040242

単第0 -0005 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.73%

労務構成比:

12.73%

材料構成比: 85.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,446.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.10%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.17%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0008

基層(車道・路肩部)

SPK25040242

単第0 -0005 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.73%

労務構成比:

12.73%

材料構成比: 85.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,446.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	81.75%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	3.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0009

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0006 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.44%

労務構成比:

10.68%

材料構成比:

87.88%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,723.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.92%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0006 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.44%

労務構成比: 10.68%

材料構成比: 87.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,723.20000

標準単価:

1,723.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.57%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0007 表

実線_20cm 1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_20cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	798.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	34.650	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	34.650	kg			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	45.150	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=2 実線_20cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0013

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0008 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0009 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85%

労務構成比:

81.24%

材料構成比:

5.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)

材料構成比: 16.08%

単第0 -0010 表

標準単価: 1

m3 当り

2,923.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0014 表

011_オンロード ディーゼル

2t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック撤去工

VG1D0044004

単第0 -0016 表

頁0 -0022

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.09	人			
特殊作業員	0.09	人			
普通作業員	0.17	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	0.09	日			
*** 単位当たり ***	1	組			

1 組 当り

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0017 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,316.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0018 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)

1 t 当り

機械構成比: 13.79% 労務構成比:

83.40% 材料構成比: 2.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,378.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=11 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t積2.9t吊

SPK25040412

単第0 -0019 表

機械構成比: 13.73% 労務構成比: 83.47% 材料構成比: 2.80% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 t 当り 9,566.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.73%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	41.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2.9t吊					

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 20.25% 労務構成比:

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離4.5km以下(3.5km超)

71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0021 表

1 m3 当り
標準単価: 4,319.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=20 運搬距離4.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0028

上層路盤(歩道部)

SPK25040238

単第0 -0022 表

全仕上り厚203mm 2層施工

路盤材(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 4.40% 労務構成比:

66.09%

材料構成比: 29.51%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,949.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.63%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	23.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.44%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 30~0mm	27.68%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚250mm		F0000000001 TTPT00361

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK25040238

単第0 -0022 表

全仕上り厚203mm 2層施工

路盤材(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 4.40% 労務構成比:

66.09% 材料構成比: 29.51%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,949.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=203 全仕上り厚(mm) C=1 【F】路盤材(m3)			B=4 路盤材(各種) D=1 -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):203.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0030

表層(歩道部)

SPK25040247

単第0 -0023 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48% 労務構成比: 52.76%

材料構成比: 46.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,994.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.35%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.10%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	20.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	46.58%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPCD0038 TTPT00293
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(歩道部)

SPK25040247

単第0 -0023 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48% 労務構成比: 52.76%

材料構成比: 46.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,994.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=6 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -	
【アスファルト混合物単価】					
1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)					
1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

数量計算表

工事名 道路舗装工事（相方幹線・8-1）

種別	細別	種目	設計数量	数量	単位	規格
管路土工	管路掘削	機械	4	4.03	m ³	(1.80 × 1.80 - 0.82 × 0.82) × π / 4 × 0.20 × 10
	発生土処理	運搬	4	4.03	m ³	
		受入	4	4.03	m ³	
	管路埋戻	埋戻				
		RC-40				
組立マンホール工	1号マンホール	マンホール蓋	10	10	組	T-25 φ600 高機能 分流用
		調整リング	2	2	個	600×50
		調整リング	6	6	個	600×100
		調整リング	2	2	個	600×150
		高さ調整部材	10	10	組	
		無収縮モルタル	8	7.36	袋	(0.82 × 0.82 - 0.60 × 0.60) × π / 4 × 0.04 × 75 × 10
		型枠	10	10	組	
		蓋及び調整リング撤去	10	10	組	
		蓋及び調整リング据付	10	10	組	
		蓋及撤去			組	
		蓋及据付			組	
		般運搬処分	0.3	0.344	m ³	(0.82 × 0.82 - 0.60 × 0.60) × π / 4 × 0.14 × 10
		0.344×2.35 =0.8 t				
		スクラップ	0.8	0.80	t	0.08 × 10
舗装版撤去工	舗装版切断	As舗装	72	72.00	m	(1.80 + 1.80) × 2 × 10
	舗装版破碎	機械	29	28.55	m ³	(1.80 × 1.80 - 0.70 × 0.70 × π / 4) × 10
般運搬処理	運搬	1	1.43	m ³	28.55 × 0.05	
	受入	3	3.36	t	1.43 × 2.35	
舗装復旧工	下層路盤	RC-30				
		路盤厚 t=10cm				
	上層路盤	RC-30	20	20.17	m ³	(1.80 × 1.80 - 0.82 × 0.82) × π / 4 × 10
		路盤厚 t=20.3cm	5	5.20	m ³	20.17 × 1.27 × 0.203
	仮舗装	再生密粒20	29	28.55	m ³	(1.80 × 1.80 - 0.70 × 0.70 × π / 4) × 10
t=5cm						